

## アクションプラン検討にあたって含めたい視点

アクションプランを考えるにあたって、下記の視点が重要。

### ①ユーザーの視点

- 最先端技術の活用が、ユーザーにとって使いやすい、有効で、シンプルで、クールなサービスとなっているのかを点検しながら進む必要性。  
→ ユーザーヒアリングは初期にするだけでなく、定期的実施して点検しながら進む
- 技術構築のアクションプランにとどまらず、その伝え方、表現方法、説明文章執筆などの時間も十分にとり、執筆や表現のアクションプランも立てることが重要。
- 電源コンセントの確保(各国別の仕様に対応する必要性)

### ②優先順位、縦軸・横軸での点検

- これまでの各協議会毎の検討結果を活用するといった縦軸のみならず、それら個々の検討を横串でとらえて、利用者視点や、シーン別視点での点検が重要。